

「自分ではない誰かのために」

神奈川県住宅供給公社理事長
桐谷 次郎



理事長就任の抱負を教えてください。

私は、これまで42年間にわたり「自分ではない誰かのために」という思いで県行政に携わってきました。公社理事長就任にあたって、その基本的な思いを大切にしながら、当公社の果たすべき使命と、それを具現化する公社事業を引き続き発展させていく所存です。

「公社の提供する住まいのあり方」とは？

当公社の使命は、第一に「良質な住宅を提供すること」ですが、「良質な住宅」とは何でしょうか。家に帰ったときに安心と居心地のよさを感じられる空間であること。そして、自分とのつながりをもつコミュニティがあること。私は、この2つが共にあることが、「良質である」と考えています。ただ、その感じ方や関わり方は一人ひとり異なります。皆様方の多様な価値観やニーズをしっかりと捉え、

それに寄り添い、お応えできる住宅を、今後も提供していきたいと思えます。

ご入居者の皆様へ一言お願いします。

ご入居者の皆様方には、数ある住宅の中から、当公社の賃貸住宅をお選びになり、お住まいくださっていることに、感謝申し上げます。長引く新型コロナウイルスの影響により、今後の生活もなかなか先行きが見通せない状況の中、不安をお抱えの方もいらっしゃるかと思います。

そうした中で、当公社としては、「衣」「食」「住」という人の基本的な営みの一つである“住まい”を通じて、少しでも皆様方のお役に立ちたいと願っています。

今後とも、皆様方が安心して、そして安全に日々の暮らしを送れるよう、皆様方の住まいを支え続けていきます。

大規模改修工事のため、本年12月より当公社は一時移転します。



当公社ビルは横浜市中区の日本大通りにて昭和48年に竣工し、築後50年を迎えようとしています。設備の老朽化等が進行していることから、このたび当公社ビルの大規模改修工事を実施することとしました。本改修工事期間中は、下記住所での営業となり、現所在地での営業再開は令和6年8月頃を予定しています。詳細については、改めてお知らせいたします。

移転先住所： 横浜市中区真砂町2-22
 関内中央ビル9F、10F
電話番号 : 変更ありません
移転期間 : 令和4年12月～令和6年8月頃(予定)

県公社のたより

発行 神奈川県住宅供給公社
<https://www.kanagawa-jk.or.jp/>





8月27日（土）、横浜若葉台の商店街「ショッピングタウンわかば」において、新たに「わかばダイバーシティスペース Wakka（わか）」がオープンしました。

2019年に退店した書店跡地に開設された「Wakka」。同団地の住民有志で構成された「認定NPO法人若葉台」と同団地を管理する「（一財）若葉台まちづくりセンター」、当会社の三者が協力し、子どもから高齢者、子育て世帯、障がいのある方など、多様多世代の交流や居場所づくりの拠点として整備されました。オープンから早2ヶ月、多くの住民の方が訪れています。



書店内のドリンクスタンド。こだわりのコーヒー豆や、数種類のクラフトビールを販売。

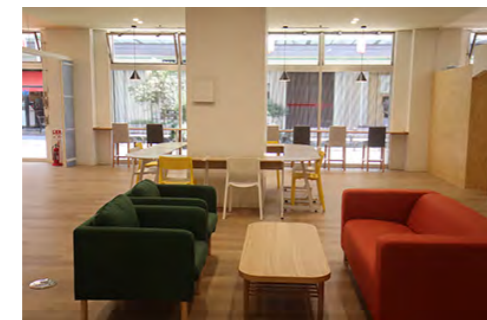
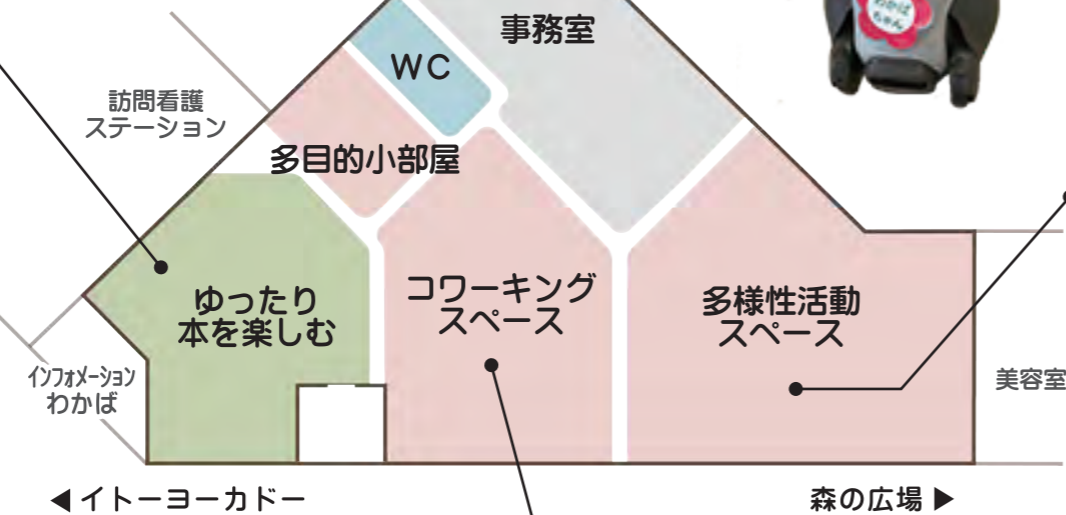
BOOK STAND 若葉台

同団地の住民が店主として名乗りを上げ、住民待望の書店が3年ぶりに復活。店内の什器は、横浜国立大学の学生が設計・製作した自慢の一点もの。本を求める方だけでなく、店内に展示された作品を鑑賞したり、併設のドリンクスタンドでひと休みしたり、訪れる目的は多種多様。集いやすくなる仕掛けが盛りだくさんの書店です。

最新情報は下記SNSから発信中。



Instagram @bookstand_wakabadai
Twitter @BOOKSTANDWAKABA



コワーキングスペース (有料)

新しい働き方に応えるサテライトオフィスです。都心に働きに出ていた方も、団地からほど近いWakkaをたまに利用しているそう。通勤時間が短縮された分、ご家族との時間が増えて嬉しいとの声も。

わかばダイバーシティスペース Wakka

横浜市旭区若葉台3丁目5-2
ショッピングタウンわかば内
JR横浜線「十日市場」駅
東急田園都市線「青葉台」駅
相鉄線「三ツ境」駅 ほかからバス
バス停「若葉台中央」下車すぐ

定休日 不定期（年末年始ほか）
営業時間 10:00～20:00
お問合せ 認定NPO法人若葉台 事務局
045-744-7811

Wakkaをお散歩する
LOVOT(ロボット)
わかばちゃん
※1月末までの期間限定



多様性活動スペース (一部有料)

子どもから高齢者まで、誰でも自由に楽しめます。放課後には友達と一緒に遊びに来る子どもたちでいっぱい！ゲームや宿題など、楽しい時間を過ごしています。また、期間限定でLOVOTの



わかばちゃんが遊びに来ています。愛らしい姿と仕草が、既に老若男女から大人気。ペット飼育ができない団地生活の癒やしとして、会話のきっかけとして、ぜひこの機会に触れあってみてください。

あなたのまちに「危険な場所」はありませんか？

「平常時」の今だからこそ、いざという時の備えをしておきましょう。

8月30日～9月5日の「防災週間」、9月1日の「防災の日」に加え、平成23年の東日本大震災以降、津波の脅威は世界的に関心が高まり、平成26年には11月5日が「世界津波の日」とされています。猛威を振るった津波だけではなく、近年では豪雨による洪水や家屋への浸水の被害が増加しており、海に囲まれた日本において、水害は常に隣り合わせの危険となっています。

子育て世帯は育児、高齢者であれば介護……といったように属性・年代ならではの課題はそれぞれですが、「防災」は全ての人に共通した課題です。一方で、災害心理学においては、予期せぬ事態に直面した時、「自分だけは大丈夫」という認知バイアスがかかることにより、避難の遅れにつながるとされています。自分の身はもちろん、大切な人を守るためにも、普段から緊急時の対応を意識し、準備しておくことが必要です。

国土交通省や神奈川県では、そうした災害時に備え、ハザードマップを作成・随時更新しています。有事に備え、自宅近くに危険な場所はないか、避難先はどこなのか、どのような経路で避難するのか……確認するだけでなく、実際にシミュレーションをしておきましょう。

国土交通省 ハザードマップポータルサイト



<https://disaportal.gsi.go.jp/>

洪水 土砂災害 高潮 津波 道路防災

神奈川県 防災・消防に関するページ



<https://www.pref.kanagawa.jp/>

洪水 土砂災害 高潮 津波 内水

地域名 ハザードマップ

横浜若葉台にお住まいの方

一般財団法人 若葉台まちづくりセンター
☎ 045-921-3361 FAX 045-921-3365
水曜・祝日を除く8:30～17:30
上記時間外は防災センターにつながります。

横浜若葉台以外にお住まいの方

一般社団法人 かながわ土地建物保全協会 (平日8:30～19:00) 各サービスセンター
・横浜北 ☎ 045-933-0593 FAX 045-932-4865 ・県 央 ☎ 046-251-2901 FAX 046-255-6819
・横浜南 ☎ 045-778-4425 FAX 045-778-4428 ・西 湘 ☎ 0463-71-1839 FAX 0463-73-0428
・湘 南 ☎ 0466-43-7731 FAX 0466-43-7734 ※川崎サービスセンターは本年4月より廃止となりました

お住まいに関してのご相談、お問い合わせおよび退去手続きは管理会社へ

夜間、土・日曜、祝日は
緊急連絡センターへ
☎045-212-1889